

製品名: ERK3 マウスモノクローナル抗体

カタログ番号: AMM80974

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.03%アジ化ナトリウムを含む PBS。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	105kDa

抗原情報

遺伝子名	ERK3
別名	ERK3; PRKM6; p97MAPK; HsT17250; DKFZp686F03189; MAPK6
遺伝子 ID	5597.0
SwissProt ID	Q16659
免疫原	大腸菌で発現したヒト ERK3 の精製された組み換え断片。

背景

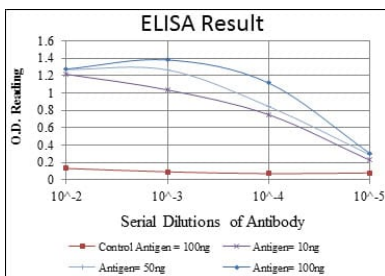
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、Ser/Thr タンパク質キナーゼファミリーに属し、マイトジェン活性化タンパク質キナーゼ (MAP キナーゼ) に最も近縁です。MAP キナーゼは細胞外シグナル調節キナーゼ (ERK) としても知られ、タンパク質リン酸

化カスケードを介して活性化され、複数の生化学的シグナルの集積点として機能します。このキナーゼは核内に局在し、線維芽細胞において血清またはホルポールエステル処理により活性化されることが報告されています。(RefSeq 提供) 組織特異性: 骨格筋で最も高く発現し、次いで脳で多く発現しています。また、心臓、胎盤、肺、肝臓、膵臓、腎臓、皮膚の線維芽細胞にも認められます。

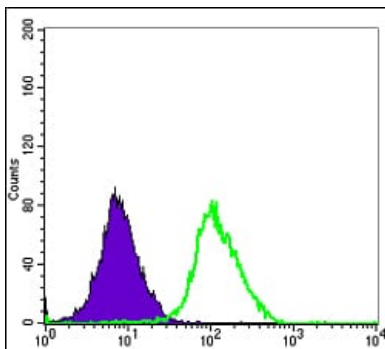
研究分野

Jak-STATシグナル伝達経路

画像データ



赤: コントロール抗原 (100 ng); 紫: 抗原 (10 ng); 緑: 抗原 (50 ng); 青: 抗原 (100 ng);



ERK3 マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (紫) を使用した Hela 細胞のフローサイトメトリー分析。